



～吉野・生命と再生の聖地～

金剛蔵王権現



吉野の桜



吉野は古代から神宿る山、仏の聖地と仰がれ、日本独自の信仰である修験道の産まれた霊地であります。

この信仰は神と仏が一体となり、大自然の中に身を置いて生と死を深く体験すると共に永遠の生命に心を致す場所として今日まで守られ崇められております。

この吉野には何があつて何が守られているのでしょうか。

千年の法灯を守る吉野山から

天武天皇ゆかりの櫻本坊からご住職。

後醍醐天皇の勅願寺 如意輪寺から副住職を迎え、命の映像作家・保山耕二の作品を上映し、

大和の研究者である奈良県立大学

客員教授岡本彰夫氏(前春日大社権宮司)を交え、深く愉しく吉野の深層と心、現代社会に忘れ去られた、生命と生きる姿の解明を試みようとするものです。

参加費
無料

(申込必要)



開催日時 2016年6月17日(金)
開場17時30分 / 開演18時(終演21時頃)

会場 虎ノ門ヒルズ 5F メインホール
東京都港区虎ノ門1-23-3 虎ノ門ヒルズ森タワー5階

アクセス

- 銀座線 「虎ノ門駅」1番出口 徒歩約5分
- 日比谷線 「神谷町駅」3番出口 徒歩約6分
- JR線 「新橋駅」烏森口出口 徒歩約11分

主催 奈良県 **後援** 吉野町 毎日新聞社 NHK奈良放送局

プログラム

第1部 … オープニング	法螺貝演奏と朗読 映像「吉野への誘い」／岡本 彰夫 作『奥大和は日本の「床の間」』 朗読：小栗 一紅
第2部 … 講話	・「過去、現在、未来、祈りの道」櫻本坊 住職 巽 良仁 ・「桜色に染まる想い」如意輪寺 副住職 加島 裕和
第3部 … 映像上映	「映像詩・桜とともに生きる」
第4部 … 座談会	「吉野・生命と再生の聖地」 岡本 彰夫・巽 良仁・加島 裕和・保山 耕一 進行：増田 隆

司会進行：岩淵 亜希子・小栗 一紅



巽 良道 作

※主催者都合により変更になる場合がございます。あらかじめご了承ください。

出演(ゲスト)

浄土宗 如意輪寺

副住職
加島 裕和 上人
(かしま ゆうわ)

1989年(平成元年)生まれ
法政大学卒業
大正大学院 卒業



大峯山護持院 櫻本坊

住職
巽 良仁 師
(たつみ りょうにん)

1960年(昭和35年)生まれ
1982年 上智大学哲学科卒業
1981年 櫻本坊第67世住職拜命
現在に至る。



特別ゲスト

奈良県立大学
客員教授

岡本 彰夫 氏
(おかもと ちかお)

1954年(昭和29年)
奈良県生まれ。
前春日大社権宮司



映像作家

保山 耕一 氏

US国際映像祭でドキュメンタリー部門の最優秀賞である「ベスト・オブ・フェスティバル」を受賞。フリーランスのテレビカメラマンとして、「THE世界遺産」「情熱大陸」「美の京都遺産」「真珠の小箱」などの撮影に携わるほか、スポーツ、音楽、バラエティまで多方面に活躍。2013年に直腸がんと診断され、現在も抗がん剤治療を続けながら、「奈良には365の季節がある」という強い思いを映像にすることをライフワークとしている。

- 参加費：無料(申込必要) ●定員：720名(先着順)
- 申込方法：参加ご希望の方は、E-mail・はがき・FAXにて
郵便番号・住所・氏名・電話番号・申込人数(ご自身を含む、最大3名まで)を明記の上、
下記事務局へお申込ください。
※ご参加頂ける方のみ6月10日(金)までに入場券をお送りいたします。
※お預かりした個人情報を奈良県のイベントのご案内に使用させて頂く場合がございます。
ご不要の方は申込時にその旨明記してください。
- 申込締切：平成28年6月3日(金)
- 申込先：奈良県首都圏シンポジウム運営事務局
〒150-0011 東京都渋谷区東3-15-6 百百代ビル2F E-mail: sympo@welcome-nara.jp
- お問い合わせ先：奈良県観光プロモーション課 TEL: 0742-27-8482(土・日・祝除く 9:00~17:00)



吉野の映像を収録した「奈良、時の雫」
DVDを無料配布

FAXでのお申し込みの方は必要事項をご記入の上、下記の番号にご送信ください。

FAX: 03-6418-4735

代表者の住所	_____	TEL	()
	_____	FAX	()
代表者の氏名	_____ 様	参加人数	_____ 人